

# J.SPRINGS

## 取扱説明書 INSTRUCTION

メカニカル

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ  
正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。  
なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に  
応じてご覧ください。

- 警告

取扱を誤った場合に、重傷を負うなどの重大な結果  
になる危険性が想定されることを示しています。
- 注意

取扱を誤った場合に、軽傷を負う危険性や物質的損  
害をこうむることが想定されることを示しています。

### ルミネッセンスについてのご注意とお願い

#### 「ルミネッセンス」について

「ルミネッセンス」は、放射能等の有害物質を全く含んでい  
ない、環境・人に安全な蓄光(蓄えた光を放出する)物質  
です。  
ルミネッセンスは太陽光や照明器具の明かりを短時間  
(約10分間:500ルクス以上)で吸収して蓄え、暗い中で  
長時間(約3〜5時間)光を放つ夜光です。  
なお、蓄えた光を発光させていますので、輝度(明るさ)は  
時間が経つに従ってだんだん弱まってきます。また、光を  
蓄える際の回りの明るさや時計との距離、光の吸収度合  
により、光を放つ時間には多少の誤差が生ずることがあり  
ます。

〈照度データ〉	〈目安値〉
太陽光	〔晴天〕100,000ルクス 〔曇天〕10,000ルクス
屋内(昼間窓際)	〔晴天〕3,000ルクス以上 〔曇天〕1,000〜3,000ルクス 〔雨天〕1,000ルクス以下
照明(白色蛍光灯40Wの下で)	〔1m〕1,000ルクス 〔3m〕500ルクス (通常室内レベル) 〔4m〕250ルクス

### メカニカルウォッチの特徴(手巻、自動巻)

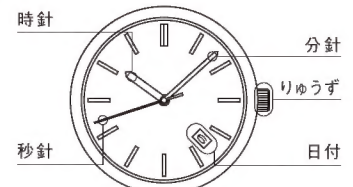
- ・この時計は「ぜんまい」を動力に使用した、メカニカル  
ウォッチです。
- ・止まった状態からご使用になるときは、りゅうずを20回  
位手で巻いてぜんまいを巻き上げてから始動させてく  
ださい。
- ・精度はクォーツウォッチが月差・年差であるのに対し、  
メカニカルウォッチは日差(一日あたりの進み・遅れ)と  
なります。
- ・さらに、ご使用になる条件(携帯時間、温度、腕の動  
き、巻き上げ量等)によって微妙に影響を受けますの  
で、誤差は一定ではありません。

### メカニカルウォッチの精度について

- メカニカルウォッチの精度は「日差」です。
- メカニカルウォッチの精度は時計の姿勢(向き)によって、進み／遅れ  
具合が変わり、またお客様のご使用になる条件(携帯時間・温度・腕  
の動き・ぜんまいの巻き上げ量など)により、所定の精度の範囲を超え  
る場合があります。
- 1日のみの誤差で判断せず1週間程度の誤差で判断するようにして  
ください。
- 精度の温度差・メカニカルウォッチの精度を作る部分には金属が使  
われています。金属の特性として、温度の変化によって伸び縮みする  
ことは良く知られています。これが時計の精度に影響を与えます。メカ  
ニカルウォッチは高温下では遅れがちになり低温下では進みがちに  
なります。

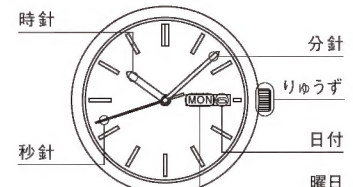
### ご使用方法

#### 各部の名称(NH35)



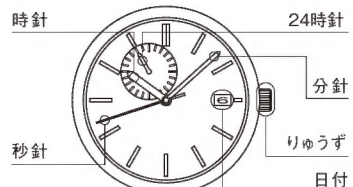
※モデルによって目盛りなどのデザインは異なります。

#### 各部の名称(NH36)



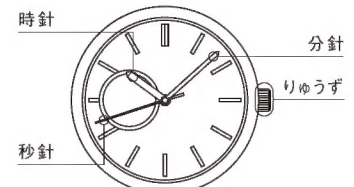
※モデルによって目盛りなどのデザインは異なります。

#### 各部の名称(NH37)



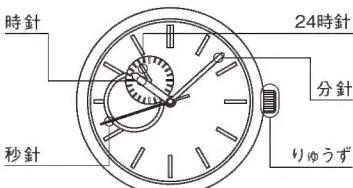
※モデルによって目盛りなどのデザインは異なります。

#### 各部の名称(NH38)



※モデルによって目盛りなどのデザインは異なります。

#### 各部の名称(NH39)



※モデルによって目盛りなどのデザインは異なります。

#### ぜんまいの巻きかた

1. この時計は、自動巻き機械時計(手巻き)です。
2. ぜんまいは時計を腕につけた状態では通常の腕の動きで自然  
に巻くことができます。またりゅうずを回してもぜんまいを巻くこ  
ともできます。
3. 止まっている時計をお使いになるときは、時計を振っても動き出  
しますが、りゅうずをまわしぜんまいが十分に巻かれた状態にしま  
して、日付けと時刻とを合わせてから腕にお付けください。ぜんま  
いを巻く際には、りゅうず0段位置で右回転方向(12時方向)に  
ゆっくりと回してください。なお、りゅうずは左方向(6時方向)で  
は回り回ってしまうようになります。また、ぜんまいはフル巻き上げ  
状態でぜんまいがスリップするようになっており、ぜんまいを切る

- 心配はありません。
4. ぜんまいが十分に巻き上げられた状態での可動時間は約41  
時間です。

※ぜんまいの巻き上げ量が不足すると進み遅れの原因になりますので、1日10時間  
以上携帯することをお勧めします。また、時計を腕につけないでご使用される場合は、  
毎日一定の時刻にりゅうずをまわしぜんまいを十分に巻いてご使用ください。  
※ぜんまいが解けて止まった状態からお使いの場合、りゅうずでぜんまいを巻き上げて  
も直ぐには動きません。機械式時計の特徴でぜんまい巻き始めのぜんまいトルク  
(力)が弱いからです。ぜんまいが巻かれてある程度の強いトルクに達すると秒針  
が動き始めますが、早めに動かすためには、時計を振ってんぶを強制的に回転さ  
せることで動かすことができます。

#### 時刻・日付・曜日の合わせかた(NH36)

この時計は、日付、曜日表示機能がついています。日付は「午前0時」ごろ送り終わるようになっ  
ています。また曜日は「午前4時」ごろ送り終わります。よって午前午後をまちがえて時刻合わせを  
しますと、日付はお昼の「12時」ごろ、曜日は「午後4時」ごろに変わってしまいます。

#### ■時刻・日付・曜日の合わせかた

1. りゅうずを1段目に引き出してください。
2. りゅうずを回転させることで日付、曜日の修正がで  
きます。合わせたい日付・曜日の前日に合わせま  
す。りゅうず右回転で曜日が変わり、左回転で日  
付が変わります。また曜日が二カ国語表示(バイ  
リンガル)モデルの場合には、ご使用したい曜文  
字を選んで合わせてください。  
(例) 合わせる日付が「6日」の場合、「5日」に合わせます。
3. 秒針が「12時」の位置にきたときにりゅうずを2段目まで引き出して下さい。(秒針が止まりま  
す。)りゅうずを回転させ、針を進み方向にまわし、日付が合わせたい日付になるまでまわしてく  
ださい。日付が変わると「午前」です。さらに進めて現在の曜日、時刻に合わせます。
4. 時報と同時にりゅうずを0段目に押し込むと動き出します。  
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

#### 時刻の合わせかた(NH38)

##### ■時刻の合わせかた

1. 秒針が「12時」の位置にきたときにりゅうずを1段目まで  
引き出してください。(秒針が止まります。)  
りゅうずを回転させ、現在の時刻に合わせます。
2. 時報と同時にりゅうずを0段目まで押し込むと動き出します。  
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

#### 時刻・24時針の合わせかた(NH39)

##### ■時刻・24時針の合わせかた

1. 秒針が「12時」の位置にきたときにりゅうずを1段目まで  
引き出してください。(秒針が止まります。)  
りゅうずを回転させ、現在の時刻に合わせます。時針と24時針が連動し  
ていますので24時針で午前午後を確認して時刻を合  
わせてください。
2. 時報と同時にりゅうずを0段目まで押し込むと動き出します。  
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

#### ●ぜんまいの巻き具合と精度

精度を高めるためには、歯車の速度をコントロールするてんぶに規  
則正しくエネルギーを供給する事が重要です。メカニカルウォッチの  
動力源であるぜんまいは、いっぱい巻かれている状態とほける直  
前の状態で力は異なり、ほどけるにしたがって力が弱くなっていき  
ます。  
自動巻き式は頻繁に携帯していただく事で、また手巻き式はぜんま  
いを毎日一回一定の時刻に充分に巻き上げて規則正しく動かす事  
で、比較的安定した精度が得られます。

### 製品仕様

機 種	NH35	NH36	NH37	NH38	NH39
1.機 能	3針(時針、 分針、秒針) 日表示	3針(時針、 分針、秒針) 日・曜日表示	3針(時針、 分針、秒針) 24時針・日表示	3針(時針、 分針、秒針)	3針(時針、 分針、秒針) 24時針
2.振 動 数	21,600振動／時間				
3.精 度	日差 +45秒〜〜35秒 (常温5℃〜35℃において)				
4.持続時間	最大巻上げ時 41時間以上				
5.駆動方式	ぜんまい巻(自動巻・手巻き)				
6.使用石数	23石	24石			

※上記精度は工場出荷時に調整されたものです。  
※メカニカルウォッチの特性上、ご使用になる条件(携帯時間、温度、腕の動き、ぜんまいの巻き上げり量など)によっては上記精度  
の範囲を超える場合があります。

### 使用上のご注意とお手入れの方法

#### ●装着・携行等でご注意いただきたいこと

##### 警告

- ・携行時の転倒や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬけがを負う場合がありますのでご注意ください。
- ・乳幼児を抱いたりする場合は、時計との接触でけがを負ったり、アレルギーによるかぶれを起こしたりする場合がありますのでご注意ください。
- ・提げ時計やペンダント時計の場合は、ひもやチェーンによって大切な衣類や手、首などの身体を傷つけることがありますのでご注意ください。
- ・装着状態の動作によっては、時計が大切な器物と接触損傷したり、時計の故障となる可能性があるので取り扱いには十分ご注意ください。

##### 注意

- ・バンド中留部の構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

#### ●日常のお手入れ

##### 注意

- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと錆で衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因となりますので  
常に清潔にしてご使用ください。
- ・時計を外した時は、柔らかい布で汗や水分を拭き取るだけで、ケース・バンド・バックキンなどの寿命が違ってきます。
- ・化学薬品(ベンジン、シンナー、アルコール類、洗剤等の有機溶剤)で洗うと、化学変化で時計が劣化することがありますので、ご注意ください。  
(革バンド)  
柔らかい布などで水分を吸い取るように軽く拭いてください。こするように拭くと色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。  
(金属バンド)  
柔らかい歯ブラシなどを使い、部分水洗いなどのお手入れをお願いします。洗浄後は吸湿性の良い柔らかい布で水分を十分にふき取ってくだ  
さい。非防水時計の場合は、時計本体に水分がかからないようにご注意ください。  
(軟質プラ製バンド)  
蛍光灯や太陽光の下に長時間放置したり、汚れが染み込んだりすることによって、色あせ・変色や硬くなった切り切れたりする場合があります。  
特に、半透明のウレタン製のバンドは、変色が目立ちやすく、使用条件によっては数ヶ月で起こり始める場合があります。湿気の多い場所に  
保管したり、汗や水に濡れたまま放置しておく、早く変化することがありますので、汚れた時は、石けん水で洗ってください。バンドは化学合  
成製品ですので、溶剤によっては変質することがありますのでご注意ください。

#### ●かぶれやアレルギーについて

##### 注意

- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- ・かぶれやすい体質の人や、体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられるのは、
  - ①金属・皮革に対するアレルギー
  - ②時計本体やバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
- ・万一肌などに異常が生じた場合は、ただちに使用を中止して、医師にご相談ください。

#### ●防水性能

時計の文字板または裏ぶたにある防水性能表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用ください。

時計の防水表示	使用例 防水の水準	洗顔や雨など 一時的にかかる 水滴		水泳や 水仕事など 長時間水に ふれる場合	空気ポンペを 使用しない スキンドイビング	空気ポンペを使 用する本格的な 潜水およびヘリウ ムガスを使用する 潜水(飽和潜水)	水滴がついた 状態での ボタンの操作	水滴がついた 状態での リュウスの操作
		×	×	×	×	×	×	×
WATER RESISTANTの 表示のない時計	非防水	×	×	×	×	×	×	×
WATER RESISTANTの 表示のある時計	日常生活用防水	○	×	×	×	×	×	×
WATER RESISTANT 5・10・15・20ATMの 表示のある時計	日常生活用 強化防水	5気圧防水	○	○	×	×	○	×
		10・15・20気圧防水	○	○	○	×	○	×

##### 警告

- ・日常生活強化防水(10・15・20気圧防水)の時計は、飽和潜水や空気潜水には絶対に使用しないでください。
- ・日常生活強化防水(5気圧防水)の時計は、素潜りを含め、すべての潜水行為には絶対に使用しないでください。
- ・日常生活防水(3気圧)の時計は、水の中に入れてしまうような環境では絶対に使用しないでください。

##### 注意

- ・日常生活強化防水の時計を海水等の環境下でのご使用後は、なるべく早く塩分などを洗浄してください。錆の原因となる場合があります。  
水道蛇口下での洗浄は、過度な水圧が加わり、防水不良の原因となる場合がありますので、容器内洗浄で過度な水圧が加わらぬように注  
意してください。
- ・革バンドは材質の特性上、水にぬれると耐久性に影響が出る場合があります。

#### ●保管について

時計を使用しない時は、次の事項が、時計の破損や劣化、故障の原因等となる場合がありますのでご注意ください。

- ①「-5℃〜+50℃からはずれた温度」環境下では、性能が劣化したり、停止する場合があります。
- ②直射日光の当たるところ、高温になるところ、低温にあるところに長時間置くとき時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- ③磁気の影響(テレビ、スピーカ、携帯電話、磁気ネックレス等)があるところに放置すると、時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- ④強い振動のあるところに放置すると、破損や時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- ⑤薬品の蒸気が発散しているところや薬品に触れるところに放置すると時計の劣化や破損の原因となります。  
薬品例)ベンジン、シンナー、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ洗剤、接着剤、水銀、ヨウ素系消毒薬、防虫剤など
- ⑥温泉入浴、殺虫剤の入った収納場所など、特殊な環境に放置すると時計の劣化の原因となる場合があります。
- ⑦長時間時計を外しておく時は、箱などに入れて、風通しのよい場所に保管することをお勧めします。

#### ●定期点検について

- ・ながく安心してご愛用いただくために、2〜3年に1度程度の分解掃除による点検調整をおすすめします。  
ご使用状況によっては、機械部の保油状態が損なわれていたり、油の汚れなどによって部品が摩耗し、時計の進み、遅れが大きくなることが  
あります。また、バックキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の侵入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整  
をお買い上げ店にご依頼ください。
- ・部品交換の際は、「弊社指定の純正部品」とご指定ください。
- ・定期点検の際は、バックキンやバネ棒の新品交換も合わせてご依頼ください。